

No.13

すべての人に喜びの歌を

通刊 952号

2011.8.25

第九たいばす

担当 T

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233(団長渡辺) 携帯電話: 080-5474-2673(事務局長中村)

猛暑酷暑の日々が続いたかと思えば一転肌寒い日になったりと天候不順の折ですが、体調を整えて元気に頑張ってくださいませ♪

◆サマーレッスンお疲れ様でした！

8月21日(日)中央公民館にてサマーレッスンが行われました。

パート練習から全体練習までたっぷりと時間をかけてクリスマスメドレー、ハレルヤコーラス、第九のレッスンを受けることができました。ご指導くださった先生方、ありがとうございました。m(_)_m



◆納涼祭報告

サマーレッスン終了後、東口のAIAIにて納涼祭が行われました。進行役の長島先生、稲葉さんの素晴らしいリードにより、ご結婚された大澤さんへの祝福の歌あり、和やかな笑い声あり、元気良いエールありの楽しく賑やかなつどいとなりました。おなかも心も満たされたひとときになりました。ご参加くださった先生方、進行役のおふたり、団員の皆さん、ありがとうございました。



◆練習用CD販売しています

先生方が歌唱されました「クリスマスメドレーⅢ」ならびに「ハレルヤコーラス」のパート別練習用CDを100円で販売しております。車中で聞いたり家事や仕事をしながら聞きたい箇所を繰り返し聞くことができ、個人レッスンの大きな助けになります。ぜひご活用ください。

ご希望の方は受付にお申し出ください。

◆9月になったら・・・

その1 練習会場はカトリック教会に戻ります。くれぐれもお間違えのないようお願いいたします。また残暑厳しい日もあるかと思いますので、暑さ対策を各自でお願いします

その2 チケット配布9月になったらいよいよ第九演奏会のポスター、チラシ、チケットも順次できあがります。皆さんにお配りしますので、団員さんが中心となってポスターを貼ってもらったり、チラシを配ったり、チケットを販売していただきます。全員で協力しあいましょう。(販売ノルマはありませんが、できるだけたくさんのお客様にきていただけるように頑張りましょう。)

その3 合宿申し込み開始 参加費は8000円です。(高校生以下は6000円)

11月12、13日(土・日) 武蔵野音大軽井沢研修所にて

◆イベント情報

★9月10日(土) 高崎市少年少女合唱団 第26回定期演奏会 高崎市文化会館

開演 14:00 15:00 からは長島先生指揮のミュージカル『くるみ割り人形』が演奏されます。《本年は、ご招待のチケットが用意されています》 アルトの長島先生までどうぞ!

★10月25日(火) 川口シティオペラを考える会 第3回公演(3月20日の振替公演)

喜歌劇「天国と地獄」(日本語上演、ピアノ伴奏)

開演 18:30 川口総合文化センターリリア 4F 音楽ホール(JR 川口駅西口前)

前売券指定席:4000円、自由席:3000円、当日券:それぞれ500円増し

指揮:竹内聡、ピアノ:渡辺あけみ、演出:松山雅彦、ジュピター:柿沼伸美、オルフェオ:土師雅人、ユリディース:鳥屋有紀子、プルート:高柳圭、キューピッド:小黒久美子、ジュノー:三本久美子、ダイアナ:東実和、ヴィーナス:渡邊千枝子、マルス:中原和人、ハンス:石井一也、マーキュリー:岡嶋晃彦、世論:竹内恵子、合唱:川口シティオペラ合唱団、川口少年少女ミュージカル団、ダンス:川口シティオペラダンサーズ

チケット申込・問い合わせ:リリア・チケットセンター048-254-9900、川口シティオペラを考える会050-3500-4865、インターネットでの申込:<http://www.kawaguchi-cityopera.com/orp/>

※チラシは受付横においてあります。ソプラノ小林薫子さんが合唱で出演します。

◆伊吹山

赤羽洋子

琵琶湖を一周して、思いっきり歴史を感じて来ました。

丁度 NHK 大河ドラマ「お江」で長浜も賤ヶ岳古戦場も賑わって、歴史と人名と地名が一致した楽しい時間を過ごしました。何度も琵琶湖には行っていますが、湖東だったり湖北だったりして完結していなかったのが220キロ一周出来て横の線が繋がりました。50年振り大学1年の時に渡った竹生島、日本百名山の伊吹山には初めて登りました。登り始めたら、文学少女だった(?)頃、二人の姉に負けまいと覚えた百人一首が次々と頭に浮かんですらすらと百首思い浮かびました。「かくとだに えやは 伊吹きさしも草 さもしらじな 燃ゆる思いを」藤原実方。高校生の頃どうしてこんなに意味も 知らず燃えるような恋の歌を覚えたのか! 又50年経っても思い浮かぶのが楽しくて、それぞれの歌に自分の人生を当てはめてみたり、一人感慨深く登山しました。

山頂に立って眼下を見下ろすと出発点の関が原宿や琵琶湖が小さく見え、石田三成や家康の陣跡が残ってはいますが、大自然の中で人間の営みや時が余りにも小さく思わず苦笑してしまいました。一つ知らなかった事は、さしも草(お灸のもぐさ)の日本一大きな問屋が有ってその番頭さんの名前が「福助」で実在の人物。袴を着て正座している人形がこの人と知りました。足袋の、こはぜのメーカーだと思っていました。

まだまだ続く猛暑の中、のんびり百人一首でも勉強し直すのも良いかもしれませんね。

◆余白にちょっと 夏のダイエット

【あきら】

暑い夏、汗をかきます。が、同じ運動量では冬より夏の方が痩せにくいそうです。なぜかといえば、基礎代謝。車でいえばエンジンがかかった状態。冬の方が体温維持のために燃焼量が多いそうです。夏は外気が体温に近いので、そもそも暖機運転不要、熱を逃がすために皮膚の表面から汗を出して気化熱で下げる。汗が出ては実は熱量を使わずに暮らせているのです。「汗をかく=痩せる」わけではなく、夏場はただ単に体内水分(特に血中水分)が減って、進行すると血管などがつまってしまいます。水分をとりましょう。夏場は衣服重量も軽いので運動量も減っています。夏のダイエットは登山と水泳がいいようですよ。